文
文法

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-47

主語と 述語が 二組 ある文

やさしい ★☆☆ ・ 主語・述語の 組を 見つける ・ 1まいめ

述語から さがそう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 文の 中の 主語と 述語の 組を、二組 書きぬこう。

1 花が さき、鳥が 歌う。（　　・　　）（　　・　　）

2 父が 作った カレーは おいしい。（　　・　　）

3 姉は 本を 読み、妹は 絵を かいた。（　　・　　）（　　・　　）

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「単文・重文・複文」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
文法

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-47

主語と 述語が 二組 ある文

やさしい ★☆☆ ・ 主語・述語の 組を 見つける ・ 2まいめ

述語から さがそう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 文の 中の 主語と 述語の 組を、二組 書きぬこう。（つづき）

4 わたしは 弟が かいた 絵を 見た。

（　　・　　）
（　　・　　）

5 空は 晴れ、風は さわやかだ。

（　　・　　）
（　　・　　）

6 母が くれた 本は おもしろい。

（　　・　　）
（　　・　　）



ヒント

まず「どうする・どんなだ」に あたる 述語を 二つ 見つけて、それぞれの 主語を さがそう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「単文・重文・複文」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文 単文・重文・複文

文法

ふつう ★★☆ ・ 文の 組み立てを 見分ける

組の 数と つながり方



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 次の 文は どれに あたるかな。記号を 書こう。

㋐単文（主語と 述語の 組が 一つ）
㋑重文（組が 二つ 以上で 対等に 並ぶ）
㋒複文（一つの 組が もう 一つの 組の 一部に なる）

1 弟が 笑う。 □

2 兄が 走り、妹が 追いかける。 □

3 姉が 育てた トマトが 赤く なった。 □

4 夜空に 星が きらきらと かがやく。 □

5 わたしが 小学生の とき、この 公園が できた。 □

6 山は 高く、川は 深い。 □

7 ぼくは 先生が 話した ことを ノートに 書いた。 □

8 雨が やみ、日が 差した。 □



ヒント

主語・述語の 組が 一つなら 単文。二つ 以上で、対等に 並（なら）べば 重文、一つの 組が もう一つの 組の 一部（くわしく する 言葉など）に なって いれば 複文だよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「文と文を つなぐ 言葉」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
文法

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-49

文と文を つなぐ 言葉

ふつう ★★☆ ・ つなぎ言葉（接続語）



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 （ ）に 合う つなぎ言葉を 選ぼう。

1 雨が ふった。（ ）、遠足は 中止に なった。
㋐しかし ㋑だから ㋒または

2 一生けん命 練習した。（ ）、試合には 負けた。
㋐だから ㋑しかし ㋒つまり

3 えんぴつ（ ）ペンで 書いて ください。
㋐または ㋑しかし ㋒だから

4 この 人は 母の 兄だ。（ ）、わたしの おじだ。
㋐つまり ㋑それとも ㋒しかし

5 宿題が 終わった。（ ）、テレビを 見た。
㋐それから ㋑または ㋒しかし

6 今日は 寒かった。（ ）、風も 強かった。
㋐そのうえ ㋑ところで ㋒だから

7 いい 天気ですね。（ ）、明日の 予定は どうですか。
㋐しかし ㋑だから ㋒ところで

8 駅まで 走った。（ ）、電車は もう 出た 後だった。
㋐それとも ㋑だから ㋒ところが



ヒント

前の 文と 後ろの 文が どんな 関係かを 考えよう。理由と 結果なら「だから」、反対の ことなら「しかし」、言いかえなら「つまり」だよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「尊敬語と けんじょう語」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）